

宇部工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	応用プログラミング論
科目基礎情報					
科目番号	0033	科目区分	専門 / 選択		
授業形態	演習	単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	経営情報学科	対象学年	4		
開設期	前期	週時間数	前期:2		
教科書/教材	今すぐ使えるかんたんExcelマクロ&VBA[Excel2016/2013/2010/2007対応版]門脇香奈子(著)				
担当教員	二木 映子				
到達目標					
Excel VBAのユーザーフォームを使ってオブジェクト指向のプログラミングを学ぶ (1)JAVA言語プログラムの書き方とExcel VBAの書き方の違いについて説明ができる(30%) (2)プロパティについて理解ができる (30%) (3)ユーザーフォームを挿入し、ツールボックスからコントロールを配置し、プログラムを作成できる (40%)					
ループリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	最低限の到達レベルの目安(可)	未到達レベルの目安	
評価項目1	JAVA言語とExcel VBAの違いがわり、プログラムが書ける	JAVA言語とExcel VBAの違いがわかる	JAVA言語とExcel VBAの違いが部分的にわかる	JAVA言語とExcel VBAの違いがわからない	
評価項目2	いろいろなプロパティを使用でき、プログラムを作成できる	いろいろなプロパティを使用できる	基礎的なプログラム仕様書が部分的に作成できる	いろいろなプロパティを使用できない	
評価項目3	ユーザーフォームを挿入し、ツールボックスからコントロールを配置し、そのプロパティ項目のオブジェクト名前と役割や使用方法がわかり、プログラムを作成できる	ユーザーフォームを挿入し、ツールボックスからコントロールを配置し、そのプロパティ項目のオブジェクト名前と役割や使用方法がわかる	ユーザーフォームを挿入し、ツールボックスからコントロールを配置し、そのプロパティ項目のオブジェクト名前と役割や使用方法が部分的にわかる	ユーザーフォームを挿入し、ツールボックスからコントロールを配置し、そのプロパティ項目のオブジェクト名前と役割や使用方法がわからない	
学科の到達目標項目との関係					
JABEE (d)-(3) 教育目標 (B) ①					
教育方法等					
概要	第I学期開講 基本は、Java言語と同じプログラムです。Excel VBAの開発過程とマクロの作成を授業で行います。また、ユーザーフォームを作成し、各自にプログラムを作成してもらいます。				
授業の進め方・方法	教科書を読んでできていることを前提として授業を進めます。 Java言語が理解できているので、教科書を読んでわからないことについて説明します。				
注意点	(1)Excel VBAでいろいろなプロパティを使用してプログラムが作成できる 60% (2)ユーザーフォームを挿入してプログラムが作成できる 40%				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	マクロの作成	自動でマクロ作成をする	
		2週	JAVA言語とExcel VBAの違い	Excel VBAでプログラム作成	
		3週	プログラムからセルの操作	プログラムからセルを自由に呼び出したり書いたりできる。	
		4週	ユーザーフォームの作成	ユーザーフォームを作成しコマンドボタンによりプログラムを実行できる	
		5週	ユーザーフォームの作成	ユーザーフォームを作成しコマンドボタンによりプログラムを実行できる	
		6週	プログラムの作成	1から5週で学んだことを生かして各自でプログラムを作成する	
		7週	プログラムの作成	1から5週で学んだことを生かして各自でプログラムを作成する	
		8週	まとめ	Excel VBAのプログラムを理解し、作成できる	
	2ndQ	9週			
		10週			
		11週			
		12週			
		13週			
		14週			
		15週			
		16週			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
			レポート	合計	
総合評価割合			100	100	
知識の基本的な理解			100	100	